



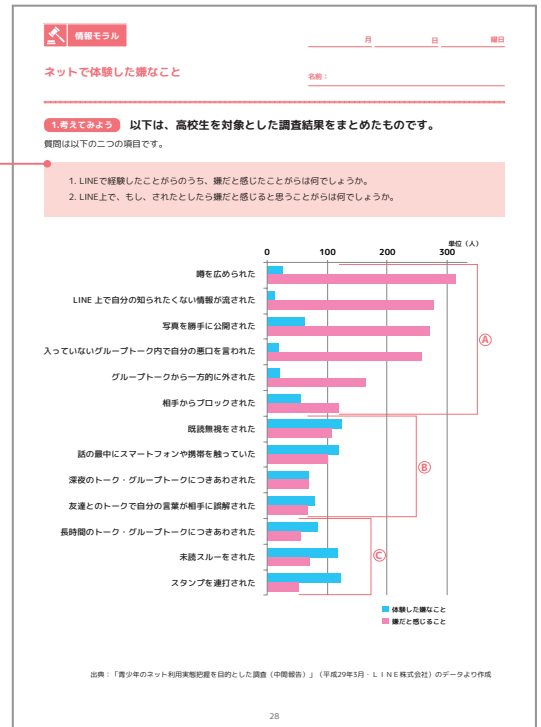
情報活用能力としてのねらい	活用できる教科や学習活動
D1：コミュニケーション D4：ルール・マナー	LHR、情報

## 情報、LHR

- ・「体験した嫌なこと」と「されたら嫌だと感じること」には違いがあることに気付く。
- ・グラフから必要な情報を読み解き、ネット上のトラブルを防ぐための取組を考える。

時間	学習活動	準備物・留意点等
10分	<p><b>1. 考えてみよう</b></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>「SNSで体験した嫌なこと」と「SNSでされたら嫌だと感じること」を挙げてみよう。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループで共有させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシート</li> </ul>
20分	<p><b>2. やってみよう</b></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>グラフの①・②・③それぞれの部分について、どのようなことを読み取ることができますか。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「体験した嫌なこと」と「されたら嫌と感じること」には、項目によって割合の違いがあることに着目し、考えられることを分析させる。</li> <li>・なぜそのような違いがでるのか、その理由についても分析させる。</li> <li>・グループで共有させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシート</li> </ul>
15分	<p><b>3. 考えてみよう</b></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>どうすればSNSでのトラブルを防ぐことができるだろうか。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グラフの分析結果を踏まえて、SNSでのトラブルを防ぐためにはどのようなことができるのかを考えさせる。</li> <li>・グループやクラスで共有させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシート</li> </ul>
15分	<p><b>4. まとめ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今日の授業で学んだことを記入する。</li> </ul>	

・LINE上で「体験した嫌なこと」は、未読スルー、スタンプ連打などが多いのに対して、「されたら嫌だと感じることは、噂の流布、知られたくない情報の公開、写真の公開などが多いという違いに気付くようにする。



・「体験した嫌なこと」と「されたら嫌だと感じること」には、項目によって割合の違いがあることに着目し、考えられることを分析させる。

1.考えてみよう グラフの①、②、③ それぞれの部分について、どのようなことを読み取ることができますか。

①  
嫌だと感じることが多いが、実際に体験した割合は少ない。

②  
嫌だと感じる人が多いが、実際に体験した割合が同じ。

③  
実際に体験した割合が、嫌だと感じる割合より多い。

2.考えてみよう グラフを基に、ネット上のトラブルを防ぐための取組を考えてみましょう。

29

・ネット上のトラブルを防ぐために、どのようにすれば嫌なことを減らすことができるか、グループやクラスで討議し、より妥当な方法を導き出すようにする。

### アドバイザーのコメント

「SNSでの嫌なこと」と一言にいても、体験した嫌なことと相手にされたら嫌だと感じることには差が見られます。未読スルーやスタンプ連打などを「体験した嫌なこと」で挙げる人が多いのに対して、噂の流布、知られたくない情報の公開などは「相手にされたら嫌なこと」として挙げられています。「SNSで嫌なことをしない」という一言で片づけずに、嫌なことの違いとその理由に着目させながらトラブルを防ぐために気をつけることを考えさせることがポイントになります。